

新基地建設反対名護共同センターニュース

安倍政権は「民意」に従え！



工事続行は県民を愚弄
 主催者あいさつで稲嶺進共同代表は「防衛大臣は県民投票前から工事を続行するつもりだった、と民主主義を否定し、県民を愚弄している」と批判しました。島ぐるみ代表など各発言者も「民意は明白、辺野古中止を」「ぶれずに不屈にたたかおう」と訴えました。デニー知事は、「民主主義国家で直接示された民意は重く、尊重されなければならぬ。辺野古に固執し、普天間の危険性を放置することは許されない」とメッセージを寄せました。

「土砂投入を許さない！ジュゴン・サンゴを守り、辺野古新基地建設断念を求める県民大会」が16日、那覇市新都心公園で開かれ、県民投票で示された民意の尊重を求めて一万人を超える県民が参加。防衛局が25日から新たな区画に土砂投入する構えを前に工事中止などを求める大会決議を採択しました。

新基地断念求め県民大会に1万人超



名護市の3・13 重税反対統一行動に500人 衆院3区候補・屋良朝博氏が連帯あいさつ

名護民商などは13日、重税反対全国統一行動北部集会をやる地域の約500人の中小業者や農民などの参加で開催しました。集会では仲本興真名護民商会長が「消費税10%増税や辺野古新基地に反対し、平和と暮らしを守ろう」と訴えました。衆院3区補選の予定候補・屋良朝博氏（写真）や吉居俊平、東恩納琢磨両名護市議が連帯の挨拶を行いました。集会后、名護市中心街を消費税増税反対など訴えてデモ行進し、整然と集団申告の権利を行使しました。



STOP! 土砂投入

3・25 海上大行動

日時・3月25日(月)

要申込 カヌー7:00 テント2集合
 乗船者 8:30 浜のテント集合
 申込みは henokoblue@outlook.jp へ
 13:30~辺野古浜で連帯集会(申込不要)

主催・ヘリ基地反対協

ゲート前座り込み

日時・3月25日(月)

午前8:30~午後4:00まで座り込み
 作業用ゲート前、またはテント村で
 一定時間で集会開催の予定もあり。

主催・オール沖縄会議

「障がい者辺野古のつどい」へのメッセージ ③

皆さんのチャレンジをまぶしく受け止めております。
 沖縄の環境や人びとの生活やその思いを踏みにじるようにして、ただでさえ迷惑をかけ続けの米軍のために、あるいは沖縄や南西諸島の軍事化のために、辺野古の海に土砂を投入して基地建設を強行する日本政府に、満腔の抗議の声を上げましょう。
 格差を広げ、社会的弱者を切り捨て、「強い国」を目指すと言いながら実はウソで塗り固めたとんでもない政権だということも明らかにすることがあります。
 沖縄を踏みつけにさせない、辺野古の海を埋めさせない、皆さんの思いのこもった行動が広く注目を集めることを願っています。



西谷 修
 (東京外国語大学
 名誉教授)

日本政府に、
 満腔の抗議の声を



「泣くより怒れ」
 「泣くより笑え」
 の精神で
 辺野古新基地建設を
 つぶそう!
 佐高信